

第1次御前崎市総合計画後期基本計画評価に伴う

## 平成25年度 市民満足度調査結果

平成25年7月

御 前 崎 市

## 実施目的

「市民満足度調査」は、第1次御前崎市総合計画後期基本計画に基づいた様々な取り組みにつきまして市民の皆様がどれだけ満足しているのか、またどのくらい重要だと思っているのかをお聞きし、調査結果を今後の施策や事業に反映させていくために実施しました。

この調査は年度初めに実施し、前年度の取り組みに対して皆様のご意見をお聞きするものです。

## 実施内容等の説明

実施日	平成25年5月10日（締切日：平成25年5月31日）
対象者	20歳以上の市民2,000人
内容	後期基本計画の施策レベルでの満足度と重要度を調査
設問数	満足度、重要度45問、総合満足度1問、その他6問
回収枚数	844枚（有効回答787枚・無効回答57枚）
回収率	42.2%
有効回答率	39.4%

## グラフの見方

### ・分布図

満足度と重要度の設問ごと平均値を出し、X軸に重要度、Y軸に満足度の値をとり分布させた図です。

### ・平均値の求め方

満足度、重要度とも回答は1～5ですが、1は「分からない」との回答であるため、平均値を算出するにあたり1と回答した数を抜き平均値を求めています。

### ・満足度、重要度の平均値

平均値を算出する際に1の合計数不算人のため、3.5が5段階評価の平均値となります。

# 御前崎市「市民満足度調査」

◆ あなたについてお聞きします。

平成25年5月10日実施

性別	1. 男	2. 女							
年齢	1. 20歳代	2. 30歳代	3. 40歳代	4. 50歳代	5. 60歳代	6. 70歳代	7. 80歳以上		
職業	1. 農林水産業	2. 自営業	3. 会社員	4. 公務員	5. 学生	6. 主婦	7. パート・アルバイト	8. 無職	9. その他( )
地区	1. 池新田	2. 高松	3. 佐倉	4. 比木	5. 朝比奈	6. 新野	7. 御前崎	8. 白羽	
居住年数	1. 1年未満	2. 1～5年	3. 6～10年	4. 11年～20年	5. 21年以上				

◆ 御前崎市が行っている行政サービスをどのように評価しますか。  
以下の項目について満足度と重要度を5満点で評価してください。該当する数字1つに○をつけてください。

		あなたが感じる満足度					あなたが感じる重要度					
		満足	まあ満足	やや不満	不満	分からない	重要	まあ重要	あまり重要でない	重要ではない	分からない	
1. 一人ひとりの元気なあいさつと笑顔が輝くまち												
教育・生涯学習関連	1	地域の特色を活かした幼稚園・保育園の運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	2	小中学校教育への取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	3	青少年健全育成への取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	4	生涯学習活動への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	5	図書館サービスの充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	6	地域固有の文化財の保護と継承	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	7	文化・芸術活動への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	8	スポーツ活動への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	9	体育施設整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 年齢を超えて心通いあうやさしさにつつまれたまち												
健康・福祉関連	10	子育てへの支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	11	子育てに適した環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	12	障がい者への支援体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	13	高齢者への支援体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	14	健康づくりへの取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15	地域医療の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
3. 地域と人のコミュニティで守る安全・安心なまち												
市民生活関連	16	男女が共同して参画する社会づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	17	国際交流への取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	18	地域と連携した防犯体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	19	災害に強い防災体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	20	消防体制の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21	交通安全への対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
4. 自然環境と共生する産業豊かなまち												
産業関連	22	観光施設の整備や観光メニューの充実への取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	23	農業・水産業・畜産業の経営の安定支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	24	企業への支援体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	25	御前崎港の機能強化と活性化への取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	26	市内商店への支援体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

<裏面もあります>

5. 人が集い定住するゆとりとにぎわいの拠点となるまち							重要	まあ重要	あまり重要でない	重要ではない	分からない	
都市整備関連	27	市街地(池新田)の整備の状況	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	28	住宅の耐震化の推進への取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	29	公共交通ネットワークの整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	30	道路網の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	31	いこいの場としての公園の整備と利用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6. 緑豊かな自然を守り、健やかな暮らしを育むまち							重要	まあ重要	あまり重要でない	重要ではない	分からない	
環境関連	32	豊かな自然の将来への継承	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	33	公害防止対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	34	温暖化対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	35	ゴミの適正処理への取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	36	安全でおいしい水の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	37	汚水処理整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7. 市民協働と自立したまち							重要	まあ重要	あまり重要でない	重要ではない	分からない	
行財政関連	38	原子力発電に関する理解促進への取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	39	市政懇談会(タウンミーティング)の開催	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	40	行政と市民の協働への取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	41	広報紙での情報発信	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	42	窓口サービスや職員の対応	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	43	市役所の仕事に満足している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	44	御前崎市の行財政改革への取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	45	近隣市町との広域的な事務の取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

総合満足度	満足	まあ満足	やや不満	不満	関心がない
御前崎市に対する総合的な満足度について評価ください	5	4	3	2	1

市の総合計画をご存知でしたか	知っている	知っているがよく分からない	聞いたことはある	知らない	興味なし
市の情報を主にどこから入手しますか	広報紙	ケーブルテレビ	ホームページ	新聞・テレビ等	その他
今後も御前崎市に住み続けたいですか	今後も住みたい	当分住み続けたい	将来引っ越すつもり	近々引っ越すつもり	分からない
行政と一緒に取り組んでみたいことがあれば記入してください					
行政が現在行っていることで、市民団体等に任せの方がより効率的に行えると思うことがあれば記入してください。					
◆ 市への意見要望やまちづくりへのご意見等ありましたらお書きください。					

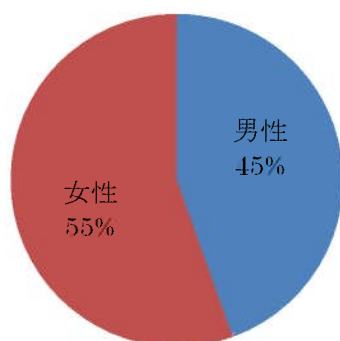
ご協力ありがとうございました。

同封の封筒に入れて5月31日(金)までに投函してください。

◆お問い合わせ先  
御前崎市役所 秘書政策課 企画政策係  
電話0537-85-1161  
FAX0537-85-1136  
Email: hisho@city.omezaki.shizuoka.jp

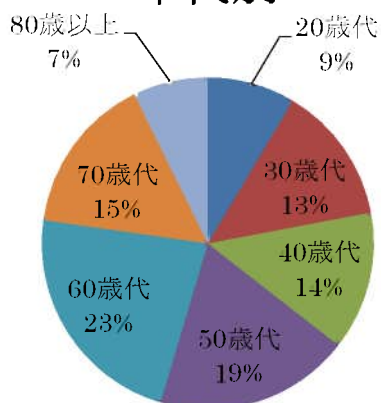
# 総合結果

## 男女別



男女比を見ても分かるように、女性の回答比率が高く、市政への関心は女性の方が高いと思われる。

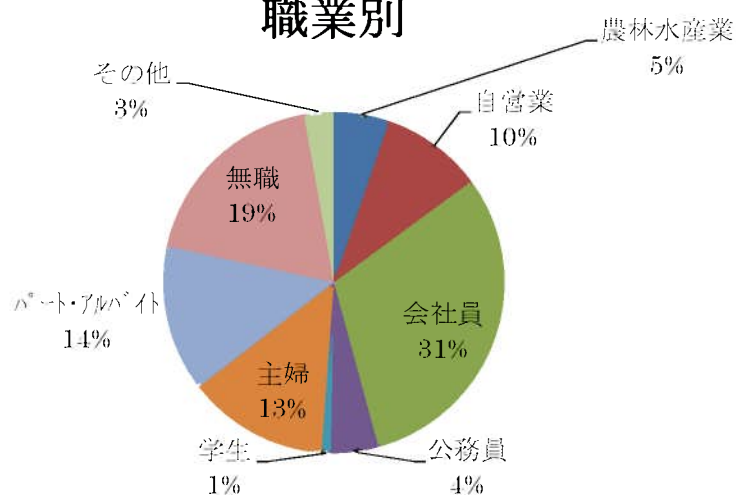
## 年代別



年代はバラつきがあり、ほぼ各年代の意見を聴くことができた。

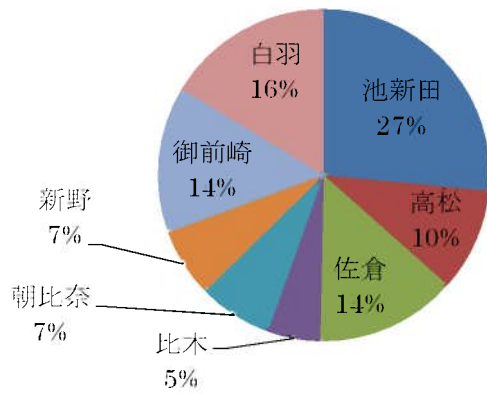
定年後の 60 歳以上の年代での回答率が 45%を占めている点も注目すべき点である。

## 職業別



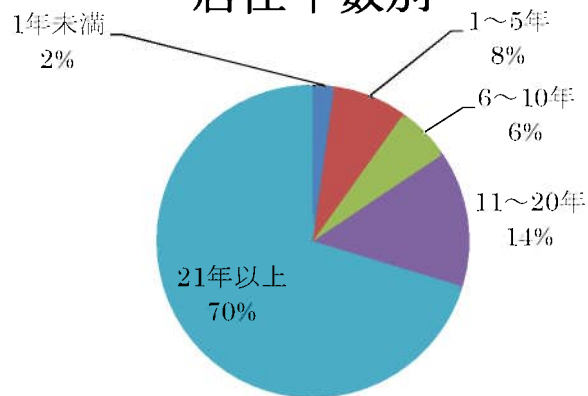
会社員が最も多い。次いで無職、主婦、パート・アルバイトとなっている。

## 地区別



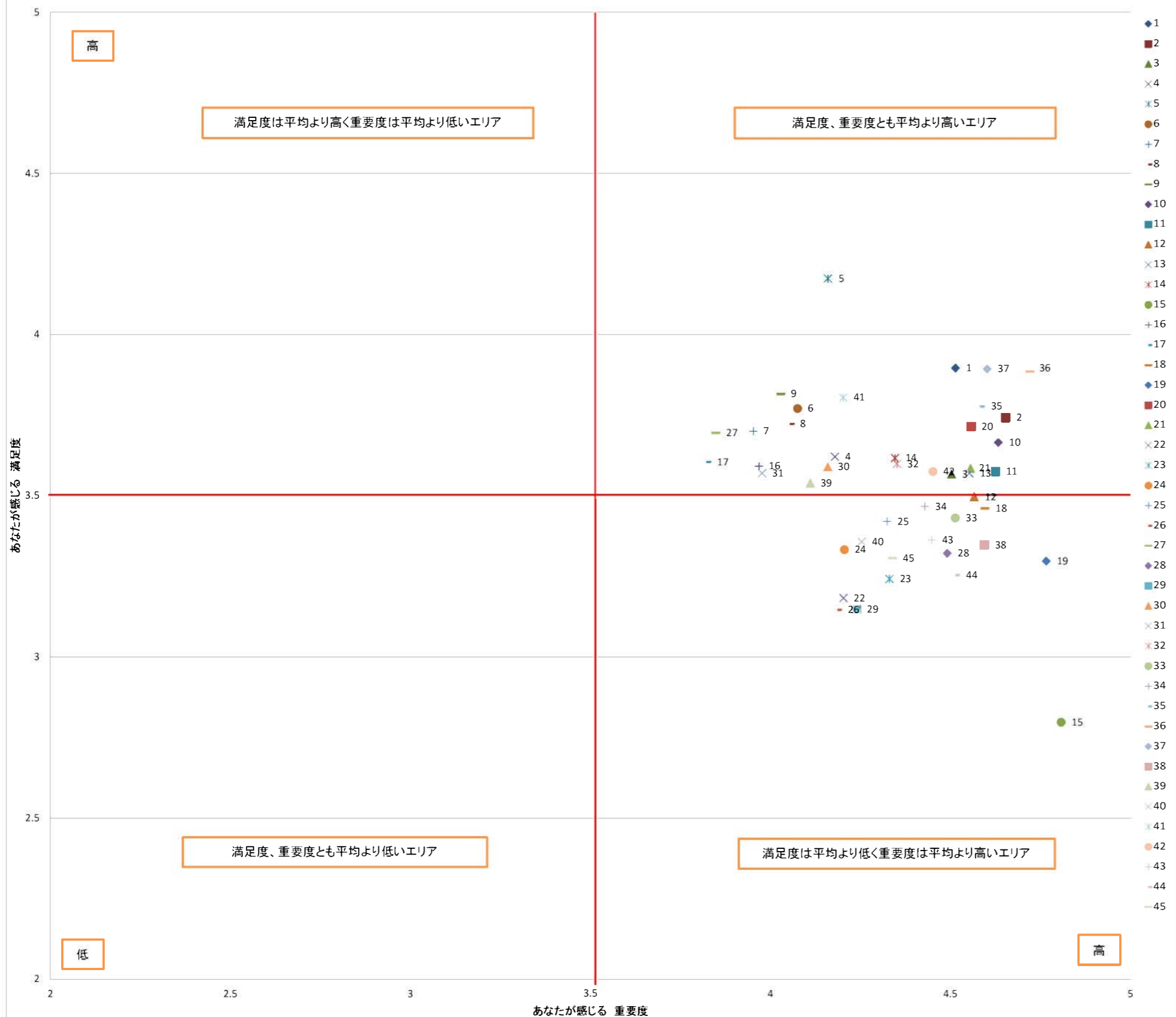
地区別の回答率は、ほぼ地区ごとの人口割合と同じである。

## 居住年数別



回答していただいた方の約7割が21年以上当市に住んでおり、当市を良く知る皆さんからの回答である。

### 市民満足度調査分布図(総合)



- 一人ひとりの元気なあいさつと笑顔が輝くまち
 

教育・生涯学習関連	1	地域の特色を活かした幼稚園・保育園の運営
	2	小中学校教育への取り組み
	3	青少年健全育成への取り組み
	4	生涯学習活動への支援
	5	図書館サービスの充実
	6	地域固有の文化財の保護と継承
	7	文化・芸術活動への支援
	8	スポーツ活動への支援
	9	体育施設整備
- 年齢を超えて心通いあうやさしさにつつまれたまち
 

健康・福祉関連	10	子育てへの支援
	11	子育てに適した環境づくり
	12	障がい者への支援体制
	13	高齢者への支援体制
	14	健康づくりへの取り組み
	15	地域医療の確保
- 地域と人のコミュニティで守る安全・安心なまち
 

市民生活関連	16	男女が共同して参画する社会づくり
	17	国際交流への取り組み
	18	地域と連携した防犯体制
	19	災害に強い防災体制
	20	消防体制の強化
	21	交通安全対策
- 自然環境と共生する産業豊かなまち
 

産業関連	22	観光施設の整備や観光メニューの充実への取り組み
	23	農業・水産業・畜産業の経営の安定
	24	企業への支援体制
	25	御前崎港の機能強化と活性化への取り組み
	26	市内商店への支援体制
- 人が集い定住するゆとりとにぎわいの拠点となるまち
 

都市整備関連	27	市街地の整備
	28	住宅の耐震化の推進への取り組み
	29	公共交通ネットワークの整備
	30	道路網の整備
	31	いこいの場としての公園の整備と利用
- 緑豊かな自然を守り、健やかな暮らしを育むまち
 

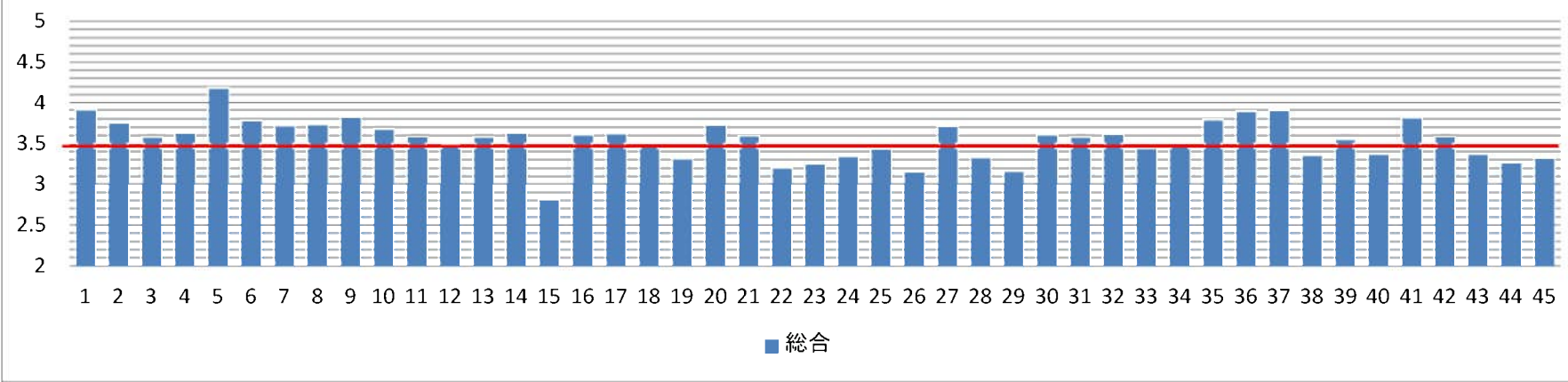
環境関連	32	豊かな自然の将来への継承
	33	公害防止対策
	34	温暖化対策
	35	ゴミの適正処理への取り組み
	36	安全でおいしい水の確保
	37	汚水処理整備
- 市民協働と自立したまち
 

行財政関連	38	原子力発電に関する理解促進への取り組み
	39	市政懇談会(タウンミーティング)の開催
	40	行政と市民の協働への取り組み
	41	広報紙での情報発信
	42	窓口サービスや職員の対応
	43	市役所の仕事に満足している
	44	御前崎市の行財政改革への取り組み
	45	近隣市町との広域的な事務の取り組み

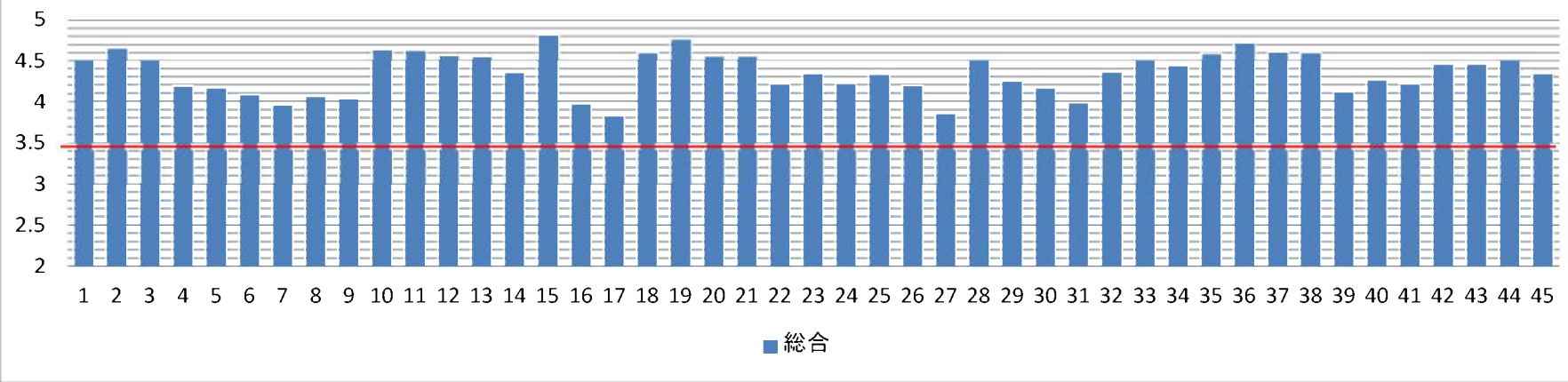
あなたが感じる満足度				
満足	まあ満足	やや満足	不満	分からない
5	4	3	2	1

あなたが感じる重要度				
重要	まあ重要	あまり重要ではな	重要ではない	分からない
5	4	3	2	1

### あなたが感じる満足度

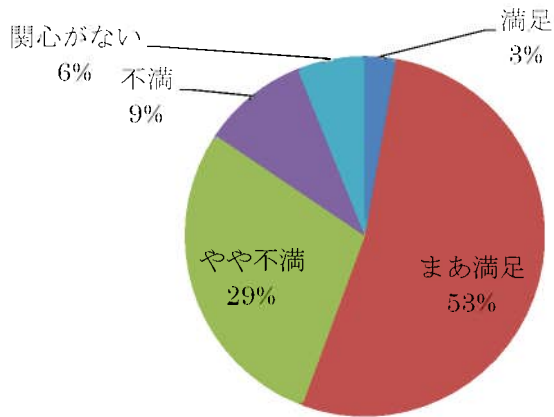


### あなたが感じる重要度



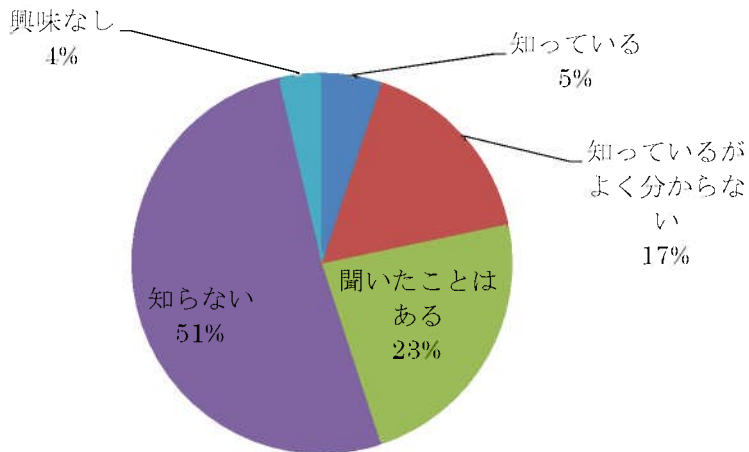


### 市に対する総合的な満足度



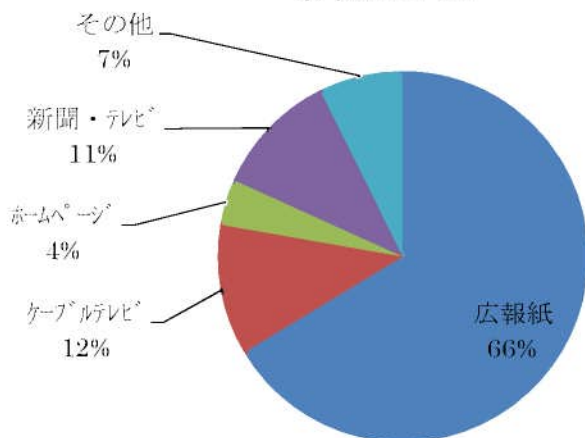
「満足」と「まあ満足」が56%で、昨年度より8%増加し、「やや不満」と「不満」が38%で、昨年度よりも12%減少しており、市民の満足度が向上している。

### 御前崎市総合計画の認知度



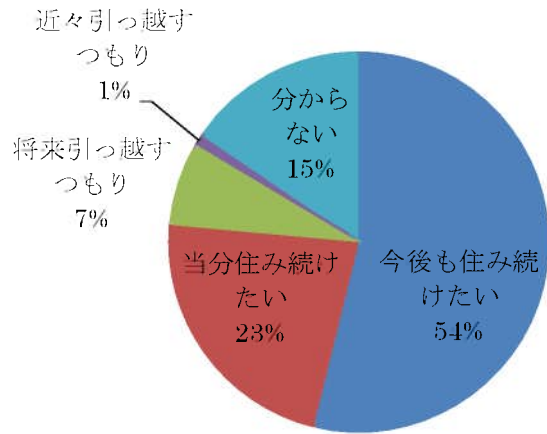
総合計画を「知らない」と答えた方が51%で、昨年度より3%減少してはいるが、依然半数を超えており、市の方向性を示す総合計画の市民への周知が必要である。

### 情報入手方法



市民の情報入手方法は「広報紙」が最も多く、各媒体とも昨年度とほぼ同様の割合であり、紙媒体の必要性はいまだに高い。

## 今後も御前崎市に住み続けたいかどうか



「今後も住み続けたい」と「当分住み続けたい」が70%を超え、昨年度と同様の結果となった。

## ◇行政と一緒に取り組んでみたいこと

### 《行政・まちづくり》

- ・ 行政のスリム化、
- ・ 無駄な施設の洗い出し
- ・ 公務員の意識改革、体質改善
- ・ 地域活性化事業
- ・ 投資環境整備
- ・ 提案しても行政が受け入れてくれない
- ・ 行政が変わらなければ、一緒に取り組もうと思わない
- ・ 減税への取り組み
- ・ 市の行政全部
- ・ 市職員への教育（マナー等）
- ・ 地域の活性化

### 《医療・福祉・健康》

- ・ 医療体制の確保
- ・ 市立病院の医師確保
- ・ 高齢者対策
- ・ 障害者支援
- ・ 子育て、親育ての支援
- ・ 元気な高齢者づくりをして、そのパワーを市の活性化につなげる取組
- ・ 子供からお年寄りまでの居場所作り（不登校、障害者、定年退職者等）
- ・ 独居老人宅等への生け花の訪問サービス
- ・ 年齢に合わせた体操や食生活の改善
- ・ 医療費削減
- ・ 総合病院の存続
- ・ 高齢者のやりがい支援
- ・ 介護予防

### 《産業・観光・環境》

- ・ 農林畜産業
- ・ 休耕地の利用
- ・ 自然を使った観光産業
- ・ 観光地への取り組み
- ・ 海岸清掃
- ・ ゴミ拾い（道や海）
- ・ 街の美化
- ・ 太陽光発電などの自然エネルギーの推進
- ・ 雇用の促進
- ・ 地域産業の発展
- ・ 観光PR
- ・ 海の保護
- ・ 環境施策
- ・ ゴミ袋の無料化
- ・ ゴミ分別処理センターの設置

### 《原子力》

- ・ 原子力発電のPR
- ・ 原発廃止に対する対処方法
- ・ 原発関係推進
- ・ 原発の廃止

《防災》

- ・地震、津波対策
- ・地震を想定した避難訓練
- ・防災対策（地震、津波だけでなく、あらゆる災害について訓練や意見交換）
- ・防災・減災
- ・防災訓練

《その他》

- ・スクールゾーンと歩道の整備
- ・宅地、住宅整備
- ・スポーツ振興、スポーツ大会
- ・都市整備
- ・公園の整備
- ・歴史資料館

◇市民団体等に任せ方が効率的に行えると思うこと

- ・市民会館の運営
- ・市立病院経営
- ・会計
- ・公園管理
- ・公民館
- ・災害対策
- ・ケーブルテレビ
- ・ミナクル
- ・あらさわ公園内の食堂、売店
- ・文化会館の運営
- ・ふるりの運営
- ・土木
- ・グラウンド管理
- ・スポーツ関係
- ・静岡空港
- ・学校事務
- ・観光
- ・図書館の運営
- ・幼稚園、保育園
- ・学童保育
- ・花壇の管理
- ・バス運行
- ・体育協会
- ・なぶら市場
- ・特産物を使った物づくり
- ・公務員を減らしてアウトソーシングを

## ◇市への意見要望やまちづくりへの意見

### 《行政・まちづくり》

- 2Fフロアに市民対応する専用スペースを設ける等もう少し行きやすい（職員に話しかけやすい）場所があっても良いと思う。
- 2年半住んでいるが、思っていたより暮らしやすい。特に図書館が充実しているのが嬉しい。アパートに住んでいるが、皆マナーも良くて特に不便は感じていない。
- このままでいくと御前崎市はどうなるのか？わかりやすく説明してもらえるとうれしい。福島原発のことを考えると明るい展望がみえない。
- 内向きにならず、大きな目線で町づくりを。他地区イベントや町づくりをみて、より良い町づくりを（人の集まる町へ）。
- 限りある税金、人が満足を感じることは際限がなく、1つの満足を感じれば何時かそれが当たり前となり、より高い位置の満足を得ようとする。何を満足の基準にするか。人類の未来だと思う。限りある税金、大事に使ってほしい。
- 各区の運営の特色を出してやっていると思われる。意識の温度差があるが、費用のかかる件に関して、各区に任せる一方、違いを感じることもある。
- 各施策の中で、県内No.1の目標値を必ず1つ設定して、実現に注力してもらいたい。
- 過疎地にならないように、若い人が住みやすい町づくりをしてほしい。
- 将来を考えて、本当に必要なものに税金を使ってほしい。
- 都会へ出た若い人が戻ってくるような魅力ある町に。
- 国の「三本の矢」のように、固定経費は別にしても事業費の中から市の取り組み方針の中「三本の柱」でも立てて、その経過の報告と共に成果を分かりやすく表にしたり、数値で表したり、あるいは言葉で報告、説明をしていってほしい。新鮮さ、市民参加の気持ちを持たせる。
- 暮らしやすい温かい優しい街にしてほしい。
- ムダをなくし、市民の中に助け合いの精神が自然に生まれてくるような流れを作りだしていきたい。いい市にしましょう。
- 地域の中で安心して暮らせるよう、生活に密着した施設を存続させてほしい（この頃スーパーがなくなり、皆困っている）。
- 財源使用の見直しと節約、無駄をなくしてどこにお金を使うのかを明確にして、必要なための財源投資をしてほしい。先行投資は大切。
- 心豊かな御前崎市への行政の取り組みは、いつも感謝している。市民の幸福を感じる心、幸福度100%を目指して、住みよいふるさとであることを祈っています。
- 市の中にまだまだムダがある。教育費を削減するのはもってのほか。原発に頼らない町づくりをしてほしい。目先のことにとらわれず、将来を見通して行政を行ってほしい。もっと有識者の意見を幅広く取り入れたらどうか。自分たちでアイデアが浮かばないなら近隣市の良いやり方など積極的に取り入れてほしい。このままでは、御前崎市はどんどん遅れてしまう。ある議員が「池新田は津波が来ないから消防署を早く建てる」と言った。どこからそんな情報を得たのか、今ある消防署を有効活用し、その財源はもつ

と教育や子育て等にまわしてほしい。若い人が住みたい町はどんな町か、長泉町や吉田町など参考にできないか。締め付けの行政ではなく、皆が夢の持てる行政にしてほしい。

- この地に住んで40年たち、街も変わり住みよくなったが、原発のことは気になる。永住のつもりで越してきた。住みよい街をいつまでも。
- 市と市民がお互い協力し、住みよい町づくりを目指すため、60才以上の人を町づくりにいかしてほしい。
- 市がやろうとしていることが見えてこないし、聞こえてこない。防災関係も全くどうなっているか、末端には伝わってこない。朝の放送の音が暗い。
- 市が私たちのために何をしてきているのか良く分からない。ただ、ケーブルテレビや無料でインターネットができるサービスはすごくありがたい。
- 市の進むべき方向性や理念が伝わってこない（住民目線に立って説明を）。
- 女性の感性や想像力を政策にいかすため、女性課長の誕生を願う（福祉、介護、子育て関係）。
- 若者が住みやすく、自ら地域を守りたいと思えるようなまちづくりを考えてほしい。
- 職員の異動は、仕事を覚えるには良いと思うが、問い合わせ等に「わからない」の返事があってがっかりすることがある。（2年位は一ヶ所の仕事が続けられれば良いと思うが）
- 職員のキャリアアップとその効果の評価と公表。他団体との交流を増やし行政のプロを育成する。職員が居住する地域での活動を増加させる。住民を行政にもっと参加させる。
- 住みやすく、安全なまちづくりへの推進をしていただきありがたい。市民それぞれの意見があると思うが、何より将来を見通した改革をしてもらいたい。
- 住みよい御前崎市になるよう努力して、市民の満足できる場にしてほしい。
- 住み良い市にしてもらいたい。
- 住んで良かったというまちづくりの実感が見えてこない。過去の延長行政ばかりで、市民のためのまちづくりになっていない（病院、企業、農業、観光等）。
- 行政における企画の充実、小さな内閣をめざせ。
- 外から転入してくる人が住みやすい町になると良い。
- 行政に満足などない。
- 中心街以外は、若者は出ていき、老人が多くなり、ますます過疎化が進んでいる。老人のみの家庭が増える一方だ。早期に対策が必要だ。
- 税の配分が市街地とその他で格差がありすぎる。
- 定年退職後の元気な人材を生かせる場所、施設等考えてもらいたい。
- できるだけスリム化を求めたい。
- 道路整備に財政を使うのではなくて、もっと福祉と教育に投資してほしい。
- 街づくりへの若者の参加。
- ぬるい。より効率的な仕事、作業で税金のムダ使いを減らしてほしい。
- 年齢のいった公務員の給与が高すぎる。市民感覚からしてももっと能力給にすべきだし、考え直してほしい。市職員の仕事のばらつきがありすぎるので、人を減らして忙しい時期だけ臨時に入れるようにしたらどうか？OBを頼むとか…。
- どのような取り組みが行われているかがわからないので、積極的に広報を行うべき。



- ハード面ばかりを整備したりして、もっとソフト面にも目を向けてほしい。目先のことばかりを考えているようにも感じる。例えば、歩道の植木にしてもそう。子供ですら寂しいとの声が聞かれた。とる必要性もわかるが、どうかと思う。
- 浜岡原発が安全で、暮らしやすく大勢の人が来てくれるような元気な楽しい町であると良いと思う。
- 市役所の職員は多すぎる。
- 職員の給料・人員カット（年数より実力・能力による役職を）。
- 委託事業が多いように思う。職員がもっと関与して実施してもらいたいことがある。
- 文化の向上にも目を向けて、他の市町村に劣らない町づくりを心かけて予算を増やしてほしい。
- 便利なものづくりもいい事だと思うが、その後の使用量や困りごと、それをつくった後の住民の声など、アフターケアも重視して考える事だと思う。長く住んでいる市民の声と、短期間住む市民の困っている内容も違うと思うし、それを対応してくれる市役所の人の受け答えの評判も少し悪いと耳にしているので、改善していくことだと思う。
- 補助金事業の見直し。
- 住民が安心して暮らせる対策。
- 市外転居の歯止め。
- 一部企業に振り回されない行政。
- 窓口で待たされる。
- 原発交付金頼りの税収、外からの経済活性の低さ、根本的に市政を長期的なビジョンで行わないと財政破綻する。原発がなくとも回る政治をしてほしい。市役所職員も全体のレベルをもっと民間企業並みに危機感を持たせること。ムダな人は税金で使わないでほしい。
- 原発に頼らない財政確保を、税での収入以外で考えた方が良い。全国から見てこの辺は、本土にあるにもかかわらず陸の孤島と言われている位に国道は 150 号線以外にない。高速に乗るにも 30 分かかるなどライフラインを急いだ方が良い。それすら整っていないのに、港の開発をしても意味がない。市を挙げて人を呼ぶ施設を作るなどして、市にお金を呼ぶ産業をした方が良い。中途半端では意味がないので、水族館などを作り、フェリーを通して清水、伊豆などどこでもいいので道路がダメなら水路を作っては？あとは民間が来るでしょう。
- 今現在は、原子力というバックがあつての町づくりではないか。今後、原子力がなくなる事があれば、今の町づくりでは市民に多くの税が加算されるのでは？
- 無駄な公共事業に原発のお金を使わないでほしい（道路、下水道、図書館、ふるる、鳥居）。それらが市民の生活を快適にしているかもしれないが、非難もされている。特定の人だけが得をして、市民をだますようなことはしないでほしい。
- 原子力による予算や風評被害の中、市長は良くやっていると思う。自然に恵まれた御前崎市が、海や特産物を利用して益々発展してくれることを願っている。
- 原子力の町として発展してきた御前崎だが、東日本地震以降悪名だけが目立ち、経済も落ち込み市民の元気や郷土愛がゆらいでいる。しかし、この町に生まれて、この町で生

きていき、子や孫にバトンを渡していく以上、御前崎はとても大切な故郷。赤ちゃんからお年寄りまで一人一人が大切にされ、そして自分の力をこの町に尽くしていく気持ちを育てるために、愛あるあたたかみのある政策を実行して行ってほしい。

- 消防・祭りは市でやって、市民の負担をなくしてほしい。5～6年前に御前崎に住民票を移したら、勧誘・集金にきた。市役所で住所を聞いたらしいが、個人情報保護法とか関係ないのか？
- 立地の特性を生かし「高齢者の老後に住みたい街」を目指し、インフラ、医療体制、住宅施設、公園環境整備及び観光立地を目指すべき。道路網の充実はもう充分。公共交通網の構築を新たに考えるべき。港湾の観光向け整備。
- 若い人たちが楽しく思える環境が少ないので、皆引っ越してしまいますように感じる。祭りも一部の人しか楽しめていないと思う。色々なことに対して、市が寛容になってくれたら、と思う時がある。働く場所も少なく感じる。そのため、私自身今年引っ越し予定。
- まちづくりへの要望は、若い人たちの活性化、祭り等の行事も役員のみで年々さみしく感じられる。参加しやすい環境作りに一層の取り組みを。
- 子供達が御前崎をもっと好きになるようなイベントを増やしてほしい。
- マリンパークでのイベント情報がわからない。
- もっとわかりやすく、きめ細かい情報発信
- 「河津桜」近くの休んでる畑に、四季の花を植えて拡大していったら良いと思う。今年見に行ったら、梅、菜の花がとても良かった。
- 道路に鉢植えの花が置いてあるが、きれいで心和む気がする。
- 土曜日に市役所をあけてほしい。
- 市役所の業務を土曜日半日でも行ってもらわないと困る。浜岡地区だけでなく、御前崎地区の発展にも力を入れてほしい。
- 土・日曜日に開庁してほしい。
- 会社を休んで土地の立ち会い(1時間くらい)とか、民間なら休出とかで対応するが土日・休日はダメという事が多すぎるのでは？
- 課の名前が変わりすぎてわかりづらい。どこの課に電話するかわからない。
- 市役所の課の名前が変わって分かりづらいので、市役所各課、公共機関の簡単な内容と電話番号の一覧を各戸に配布してほしい。
- 以前のタウンミーティングに戻してほしい。
- タウンミーティング、いつも同じ人。話しだけ市民の声は行政には通じません。個別に言いたい人は書き出し、小さなことでも1度市民の不満を聞いてみたらどうか。
- 旧御前崎の昔のような活性化がほしい。
- 旧浜岡だけ力を入れて御前崎は寂れる一方で大いに不満。
- 旧浜岡に力を入れているが、旧御前崎(特に港)に力を入れた方が発展すると思う。
- 現在の旧御前崎の様子は、衰退の一途をたどっているような気がする。何を行うにも浜岡へ行かなければならない。図書館がない、広場がない、市内に活気がない。何のための合併だったのかとってしまう。
- 御前崎、白羽区は、交通の便、商店の不振が目立つが上向きになるよう願っている。



- 対等合併でスタートしたが、旧浜岡地域と旧御前崎地域が今もって差が縮まらない（各区の財政は大変厳しい）。浜岡地域の地域振興費（基金）がなくなるまでは対等にはならない。浜岡地域の人々が合併してやったから御前崎地域は潤っていると声を出している以上は、本当の一本の市とはならない。
- 道路状況、イベント etc. 市街地の活気、市の施設等、旧浜岡町と旧御前崎町とで、あまりにも不公平感がありすぎ。
- 何をするにも浜岡地区を優先的に行うので不満である。
- 合併してからの旧御前崎町は、非常に不便になった。銀行もなくなり、役場が役に立たなくなり、困っている。確定申告も今までは歩いて行けたのに、車で行かなくてはならず、年を取って動けなくなったらと、今から頭を悩ませている。コミュニティバスすら通らず、今の市は私達から「御前崎」の名前がほしくて名前だけを取っていったような気がする。市会でも、御前崎選出の議員の発言・意見等通らない。合併前の方がずっと良かった。道路整備も町の施設も色々なイベントもほとんど浜岡。市民税払うより町民税で充分。

#### 《市長・市議会議員》

- 首長は、市民の声を反映していない。また、公約も守られていない。
- 市議会議員の定数削減（16人を12人に）。市長、市議会議員の報酬削減（10%程度）。
- 市議会議員の人数を減らす。市長、市議会議員の給料カット1/2。市民に赤字財政だということを知らせる。将来の子供たちのためにお金を使う。給料は減ってもいいから議員をやりたい人にやらせるべき（議員は名誉職）。
- 市長、市議会議員の給料を削減すべき。
- 人口34,000人の市に市議会議員が16人は多い。定数を20%削減する。議員の報酬を近隣市と同額にする。
- 議会は、もっともっと突っ込んだ議論をすべき。議員、市役所職員が本当に御前崎市を良くしようと思っているか疑問。自分のためでなく、市民の第一に活動、仕事をしてほしい。それがみんなから選ばれた人の責任、税金を使っている人の義務。
- 市内の活性化のため、市議会議員の尽力を望む。

#### 《市職員》

- 市職員、態度が時により非常に威圧的である。
- 市の職員で、駐車場から携帯電話で話しながら運転して出てくる人がいたり、市役所内の給茶機の所で少し態度の気になる職員がいる話を耳にした。皆が見ているので、もう少し行動には気をつけた方がよいと思う。
- 地場産業の発展、推進、育成とか言っているが、市に携わる人、以前そうだった人達（市のOB）の地域、地元への思いやりが、一市民として伝わってこない。昔からあった地

元の商店、ガソリンスタンド、スーパーマーケットなどなくなり、困る事と思う。仕事がなく困っている商工業者、将来なくなってしまう。若い人たちの働けない、住めない町になる。市の職員、OB、市に関係した仕事をしている人達に、地元を大切だと思うか、どこで買物をするか、どこで家を建てたか、どこで車を買ったか、アンケートを取ったらどうか。一番思うのは、災害が起こった場合、地域を思う心の薄れた昨今、人助けの気持ちが空回りする気がする。地域経済の低迷する今頃、市に関係した皆さんは、市内で買物をするのは当然だと思う。

- 市役所職員の仕事、対応がすべて遅い。言葉使いが悪い（見下した発言が多い）。
- 市役所職員の対応にもう少し市民の立場（入った時の雰囲気）になって対応すると変わると思う（牧之原市役所へ行くと凄く気持ちいい感じを受ける）。
- 市役所職員の態度が悪すぎる。市民を「お客様」と思う心を根付かせる厳しい指導をすべき。
- 市役所で居眠りをしている人は、どうなのか。時々見かけます。窓口は、とても親切で適切な対応をしてくれる方もいる。でも、一部、面倒そうに対応されると悲しくなる。
- 市役所に行くと、各課に行くよう回されるが、市役所の中で連携してほしい。
- 市役所に行った際、カウンター前に立っても、課員がいるにもかかわらず、来庁者に声をかける人がいない。市民から声をかけないと出てこない。
- 市役所の職員の対応が上から目線で、何か聞くとこんなこともわからないのかという態度の人が数人（男性職員）いる。
- 職員がサラリーマン化している。土・日など休みの日や終業後、市民に先立って奉仕の精神でゴミを拾ったり、草を取ったり、少しでも市民の模範となってほしい。市民として協力できることがあれば協力するが、民間の人は景気に左右され生活が非常に厳しい。職員も痩せるほど親身になってほしい。
- 税務課は嫌味に聞こえる言動が多く、市役所へ行くのが面倒になる。
- 男性職員の中に、態度が偉そうな人がいるのが嫌い。いつも一言多い（嫌味）のが嫌い。特に40代以上。
- 問い合わせのTELをしても担当者が外出中でわからないということが多い。担当者は1人しかいないのか。「私はこういう者で、戻ったらTELください」と言ってもTELもらえなかった。満足度調査をする前にそういうことを改善すべきではないか。
- 市役所の人間は、市民が窓口に行ったら、休憩とか関係なく対応するべし。
- 図書館に行くけど、あいさつをする人がほとんどいない…。菊川市はみんなあいさつをする。
- 浜岡保育園の先生、毎日残業しているが、行事の前ならともかく、夜8時頃まで仕事があるのか？残業代かせぎだ。
- 職員の質をもっと上げ、もっと勉強すべき。窓口対応時の説明不足を感じる。コミュニケーションの取り方がへた。笑顔も足りないし、雰囲気も暗い。
- 市の職員で交通マナーの悪い人がいる。
- 忙しいとは思いますが、頑張ってください。
- 無駄使いをしている個所がある（税金の無駄使い）。自分本位で仕事をし、直に間違いを

認めず市の職員として誤った考え方をしている人がいる。調和を乱し、市民の手本となるべき所がまったく正反対の人がいる。市はわかっている、ずっと採用するのか？これ以上は言わないが、もっと皆の税金で成り立っているのだから十分に考えてもらいたい。

- 原発の地震対策等大変な事も多いと思うが、市民は市の対応に期待しているので、皆さん体に気をつけて頑張ってください。
- 皆さんそれぞれの部署で頑張ってくれていると思うので、これからも市民のために頑張ってもらいたい。市民の一人として協力できることは協力したいし、お世話になることもあるので、これからもよろしくお願いします。

### 《市民満足度調査関係》

- このアンケートは、わからないことが多すぎる。子育ての終わった私の世代ではわからないことが多すぎ、答えられない。また、逆に、終わった世代にしか言えないこともある。
- 市のありたい方向性と施策が網羅的に書かれているが、市としてはどの施策に重点を置いて取り組んでいるのかが理解できるような記述がよいのではと思う（1～45の項目が、概念的で具体的でないため評価が難しい）。
- 市の取り組みを聞いたことがないので、書くことができない。No.1～45の項目について、1項目ずつ1年間をかけて聞いてみたい。
- 自分の情報収集不足で、具体的な取り組みを知らないため、回答できないのが申し訳ない。広報は、市の情報を知る一番の源なので、しっかり目を通していきたい。
- 設問が抽象的で、何のことを尋ねているのかわからない。また、普段関心のない分野では、どんな施策をしているのかわからないので、具体例があれば評価しやすいと思う。せっかくのアンケートだから、もっと実のあるものにしてほしいと思う。
- 総合計画について理解していない中、この調査で行政サービスの何を評価し、満足度調査として分析するのかよくわからない。項目のみであり、調査結果は意味があるのか疑問である。
- 大変勉強になった。色々知っていききたい。
- タウンミーティングへ行った時、市長がとても気さくで良かった。自分の意見を近所の人の前で話すのはとても勇気がいるので、こういう用紙を用意してくれるのはいいと思う。
- ○をつけるのに、知らないことやわからないことが多すぎると、自分でもびっくりした。もっと市のことに興味を持って生活するように心がけたい。
- アンケートの必要性はわかるが、将来に希望のある人に…。60才くらいまでの人に調査したらどうか。
- 各項目において、市がどのような取り組みをしているか知らないため、重要だと思う項目においても満足を感じようがない。
- 行政サービスを利用していないのでわからないことが多い。判断できない所が多い。
- 行政仕分でムダをなくす。市民の目からムダな行為をこのようなアンケートで回答して

もらったらいいと思う。

- 行政について、ほとんど知らないことの方が多い。御前崎市で働いていなければ、なおさら知る機会が少なくなるのかなと思った。仕事をしている人ほど、市の行政サービスの利用は少なく、子育て中の主婦や高齢者などの方が、生活に沿ったサービスを求めているのだろうか。自分自身が色々な立場の方の話しを聞いたり、知ったりする必要があると感じた。皆が住みよい御前崎市を、行政に任せきりにするのではなく、皆が協力し合って作っていったらいいと思う。
- 年金の額も少なくなり、原発からのお金も入らない。何のために私たちは生きているのか。行政の人たちは、ボーナスも良くて、退職金もたくさん出て…。それが理解できない。私は夢も希望もない。この調査で何か生まれかわるのか。住みよい地域にしてほしい。住みよい街を作るために、市役所の人に働いてもらいたい。
- ○をつけるアンケートも良いが、できれば項目ごとに記述式で書いた方が詳しく調査できると思う（このアンケートの評価で判断することは難しいと思う）。
- 過疎の町になるのではと心配する。一般家庭として御前崎市を考えた時、これから普通にやっつけていけるのか。今までのように、あまり考えずにお金を使う事はしないようにしてほしい。市民にも意見を聞いたりすることは重要。書いたこと、読んでくれるか不安。
- 自分の情報収集不足で、具体的な取り組みを知らないため、回答できないのが申し訳ない。広報は、市の情報を知る一番の源なので、しっかり目を通していきたい。
- 今我が家では、問題のあるようなことはないのですが、行政に無関心な面が多いと思う。もう少しすると、気になっていくことがあるのかもしれない。今後も町のためをお願いします。
- 希望が通るかどうかわからない不透明なアンケートに2,000人×80円の無駄な税金を使わないでくれ。こういうアンケートがお役所仕事。
- そもそも基本計画が市民に周知されているのか？アンケート自体無意味。
- 行政がどうか、役所の仕事がどうか詳しいことは分からない。アンケート全項目の中で、流れに沿って生活している。

## 《原子力》

- 原子力発電所に対して御前崎としての必要性を明確に示してほしい。
- 原子力発電所について理解し、廃止、撤退を近隣の市町と取り組んでいってほしい。住んで行くうえで一番の心配は放射能。地震は天災なので防げないが、放射能被害は人的に防ぐことができる。
- 原子力発電所の稼働
- 原子力発電所はどうなるのか？もっとはっきりさせてくれないと、そこで働いている人もたくさんいるのだから。原発が止まってからは、市に活気がなくなっていると思う。
- 原発、海に面しているこの御前崎を残していきたい気持ちはある。もっと今、何をすべきかを考えてほしい。活性化される街づくりを強化してほしい。自分は2年後、この生まれ育った街で保育士として働きたいと思っている。



- 原発、完全に止めてほしい。
- 原発稼働には反対。将来へのデメリットが多すぎる。廃棄処理の対策もままならない状態である現在、将来的にも解決策は立っていない。子孫へ残すものは、為になる、益になるものでなくてはいけない。
- 原発関連を第一に考えてもらいたい。
- 原発と共存していく街として、安全で住みよい町づくりは非常に困難で、難しい。
- 原発に関して、市民にも中電との話し合いのチャンスをもう少しほしい。
- 原発に頼らない行政
- 原発について、不都合なこともホームページ、広報で流してほしい（言い訳を含めて）。
- 原発について地球規模で反省してほしい。文化、経済の先取りのしすぎではないか。泥棒して富を得たようなもので、人として行ってはならないことをしている。
- 原発に振り回される市政の終了を願う。
- 原発の安全性を考えてほしい。個人的には、廃炉を希望する。
- 原発の再稼働、廃炉は、住民最重視で期限などつけないように。
- 原発の再稼働は認めない。再生エネルギーに力を入れる。
- 原発のメリット、デメリットを明確に証し、市民、近隣住民に示してほしい。今は、デメリットのみが出回り、原発への正しい知識を得難い。（原発が止まったままだと、御前崎市への影響はあるのか？原発が止まったことにより、仕事をなくした人、御前崎市を離れることになった人はいるのか？など）
- 原発は、存在していて良いと思う。市にとっては雇用の場でもあり、原発があることで他の産業も活性化すると思うので。ただし、安全は確保すべきだと思う。安全であれば再稼働しても良いと考える。
- 原発廃止に真剣に取り組んでほしい（御前崎市に永住するために）。
- 原発を停止したことで、市の経済状態が厳しくなっている。各地区に原発問題に対応できる建物をつくり、原発を再稼働させることも検討してほしい。原発を動かすことで、人とお金が動いて市が潤うのであれば、市民の安全を考えながらの再稼働も“あり”だと思う。
- 原発がなくても活性化できる街づくりを目指す（次世代の人たちが、原発に頼らなくても自らの力で活性化できる街づくりを目指せるように）。
- 今は、原発問題が一番心配。これからも御前崎に住み続けるためには、将来子供達が幸せに暮らせる町にするには、どうしたら良いのか悩むところだと思う。
- 御前崎市に安心して住み続けるには、原発の安全性が確認できるのであれば稼働してもいいが、そうでなければ未来の子供たちのためにも廃炉にしてほしい。
- 使用済み核燃料の処理技術、直下に活断層がないこと等安全対策が確立するまで、原発の再稼働は望まないのでも、早く原発に代わる波等をいかした市の発展を進めて。
- 原子力に依存するのではなく、御前崎から世界に新しいエネルギーを発信して行ってほしい。この世界の流れを変えてほしい。そうしないと世界中がダメになってしまう。未来の子ども達のためにもよろしくお願ひしたい。
- 浜岡原発の再稼働を早くしてほしい。

- 原発をやめるなら、きっぱりやめる（原料も全てやめる方向で考えてほしい）。
- 浜岡原発に対し、東海沖地震に対する強化工事への推進を、市としてより一層中電に働きかけてほしい。
- 浜岡原発の安全性に疑問を感じる。津波対策で海岸から避難路の案内図を誰にでもわかるよう看板を立ててほしい。
- 浜岡原発の稼働をすみやかに。
- 東日本大震災で原発事故があり、御前崎は同じ状況なのに、原発の事についての対策が何一つ住民に伝えられていない。避難はどうするのか？福島のように建物が壊れたらどうするのか等伝えなければいけないことができていない。ただ防波堤を作ったところで何も安心はできない。対策を考えているだろうから、ちゃんと伝えてくれなければ困る。子どものことも考える。大人の事、お金の事しか考えていないのではないかな？
- 福島の原発災害があつてからは、不安を持ち日々生活しているのが現状である。原発の稼働しない街づくりを進めてほしい。
- 福島の原発被害者と同じ運命にならぬよう、歳入のことばかり言わず、原発反対運動を希望する。
- 防波壁を見るのに、多くの身分証明がなければ見れないのはおかしい。
- ふるさとを守る（反原発）
- 原発反対。昔のような不便な生活になつても、住めなくなるよりは、どんなにマシか。
- 市民が安心して暮らせるまちづくりが第一ではないか。浜岡原発が全炉停止して2年、安全性は解消されていないことに気付いてほしい。市民を安心させてくれる説明が再度ほしい。中電は、再稼働を進めようとしているが、地元への説明からは逃げているような感じに見える。そのように思うのは私だけだろうか。
- もし原発の放射能が漏れたらどこへ避難するのか。避難道を作してほしい。
- もっと市民の声を聞いて、行政を進めてほしい。今ばかりが重要ではなく、将来、未来、子供達のことを考えた政策をしてほしい。どこよりも原発の安全性を、市民の安全確保をお願いします。
- 良くも悪くも原発のみのまち
- 将来の御前崎市のためにも、原発の廃止を希望する。
- 一日も早く原発の稼働を願う。
- 御前崎の海、山、人のあたたかさ等好きなところももちろんあるが、感謝している部分もある。原発の問題も一生（御前崎からなくなるまで）考えなければいけない問題点だと思うが…。原発のお陰で御前崎市（浜岡）が裕福だったということで大変ありがたく感じていたが、東北の大震災を受けて考えが変わり、原発が早く無くなってくれればいいなと思うようになった。冷却まで50年以上かかるといわれていて、50年なんて自分も死んでいる頃になるし関係ない事かもしれないが、後から街を守っていく世代の人たちのために、今日、今一分一秒の行動で未来が変えられると思う。難しい問題ではあると思うが、どうか良い結果に結び付くように願っている。
- 原発のない静かな町になるよう希望する。事故が起きれば取り返しがつかない。永久にゴーストタウンになる。

## 《防災・防犯》

- 大地震が予想される中、津波対策の一環として海拔何 m という表示はよく見かけるが、地震は津波だけではない。自分の家が建っている地盤は大丈夫なのか、住民が把握しているか疑問だ。将来、子供達が安心して暮らせる活気のある市にしてほしい。
- 同報無線の反響音（残響）で聞き取れない。
- 消防署が市役所付近に建設されるそうだが、津波等の地震対策は大丈夫なのか少し不安を感じる。
- 避難のため、山の木々を切りすぎている感あり。1本切るなら、他に植えてほしい。
- 災害が叫ばれている現在、同報無線が何を言っているのか聞き取れないことが多い。スピーカーの場所等再考してもらいたい。同報無線は、市民の命の源だと思うので、どこもスピーカーがどこまで聞こえるのか、再度検討してほしい。
- 防災、危機管理と地域の協働は重要なテーマだが、地域の体制や訓練がやや形式化していて、地域の特性に応じた実践的なものになっていない感がある。市の専門家が来て指導していく必要はないか。
- 津波への対策をしっかりしてほしい。御前崎マリパークやなぶら市場や海水浴場など、人が集まる空間が多くなっても、人々を逃がすための高台もなく、道もないのが現状。現在行われている避難訓練も、一般市民全員が参加できるシステムではない。
- 防災などの時に集合する場所が地区ごとにあると安心できるが、どこへ逃げていくのかと思うと心配。確保が必要だと思う。
- 災害時の連携、行政は市民にサービスはもとより市民一人一人が何をすべきか指針を。
- とにかく、地震に対してすごく不安。御前崎に住んでいて大丈夫か不安なので、防波堤や原発等の対策をしっかりやって、もしもの時も安全になるようがんばってほしい。
- 災害時は携帯が使えないので、アマチュア無線を活用してほしい。
- 原発の停止を望む。池新田地区避難場所は、トイレもない広場で、今津波がきたらどうするつもりか。東町高台の避難場所は、じゃり道で登りにくく、急いで登れない。市役所3階に何人の人が入れるのか(何人の人が行くと思っているのか)。夜はどうするのか。あまりにも考えが甘すぎる。
- 牧之原市と消防署が別々になった今、新しい消防署の予定地や消防団の役割など、消防体制を見直す必要があると思う。特に、消防団は団員の確保に苦慮するなど、現状の問題を認識し、なぜそうなっているのか原因を把握すべきだと思う。査閲大会をやめれば、みんな入るようになると思う。
- 消防団員の集まりが多すぎる。地区によって違うかもしれないが、家庭が大変。家族との時間がない。お父さんはいつも消防に行くと思っている子供がいる。もう少し出る回数を減らしてほしい。頑張っていることはいいと思うが、少し度が過ぎる。
- 消防団には絶対入りたくない。年上の人の話を聞くと、家まで来て断りができないらしい。だったら引っ越そうかと考えてしまう。それがストレス。
- 消防団への入団は個人の自由のはずではないのか？必要以上に、毎晩勧誘に来てとても迷惑。何度断っても容赦なく来る。人数が足りないのか事情はわからないが、入ってくるまで来るとまで言われたが、もう少しどうにかできないか。

- 消防署が池新田へ移転することは、場所的に大丈夫か。
- 消防団の必要性、存続について検討してほしい。
- 佐倉、箴川沿いで、緑橋から国道 150 号までの間、2～3 灯街路灯の設置してほしい。
- 市内の街灯については、地域によって設置数にバラツキがあると思うので、現状を把握して増設を検討してほしい。

## 《環境》

- 旧小笠の役場近くのリサイクル施設のような環境にやさしい場所を作してほしい。
- エコカー、ハイブリッド助成金を復活させてほしい。
- 白羽地区尾高の養豚団地の排水がきちんとできているか、検査結果を広報で知らせてほしい。
- 環境美化の取り組みが地区によって差がありすぎる。
- 近所で、家の庭でゴミを燃やしているが、いいのか。疑問に感じる。煙が臭くて迷惑に思っているが、近所なので直接伝えるのは、付き合いもあるので言いづらい。
- 家庭ゴミを山へ捨てる人がいる。市へ相談すればいいのかわからない。ライター、チャッカマンの正しい捨て方を教えてほしい。
- プラゴミ（マークあり）は、毎週捨てられるようにしてほしい。
- ゴミ出しルールを守らない家庭を何とかできないか（地区外から捨てにくる）。
- ゴミのポイ捨てのない町、緑の多い町、マナーを守る町（住民）、他市町に誇れる広くて美しい公園と桜並木の整備。
- ゴミのリサイクルセンターがあってもいいのでは？
- ゴミ分別問題、袋を分けて買わなくてはいけないから、数か所に菊川市のように分別所を作してほしい。
- 砂丘保護。
- 太陽光発電などの自然エネルギーの推進。
- 捨て猫をする人がいて、それが子どもを産み、10 匹くらいに増えて困っているが、何か良い方法はないか？
- 5 年くらい前に、ゴミなどを燃やすと 3 万円以下の罰金という事を回覧だと思うが知ったことがある。その時、6 日間も太い竹や塩化ビニールなどを燃やした家があり、私の家では、孫がアトピーで娘が毎日布団カバーを洗っていたが干すことができなく、私は外に出る時マスクをしたり苦労した。市役所に電話したが、後始末をどうしたか連絡してくれても良いのではないかと思う。
- 植林等環境への取り組み、ボランティア活動があれば参加していきたい。
- 新エネルギーの誘致（メタンハイドレード）
- ソーラー発電等公共の建物の屋上、屋根にソーラーを民間の屋根の借り上げや個人での設置の促進。
- 風向きによって豚小屋、養鶏場の臭いがきついで、頭が痛くなる。何処か山奥に行ってもらいたい。



- 1ヶ所で良いので、リサイクルできる場所を作してほしい（かん、ペットボトル、電池、ビン、細かいものも収集できる）。
- 産業廃棄物が家庭用焼却炉で燃やされている。嚴重に取り締まってもらいたい。環境汚染（におい）がひどい。
- 臭気対策に力をいれてほしい。
- 廃棄処理場で、受け取りを拒否しないでほしい。例えば、木の根は乾かして持ってこい、ソファはスプリングをはずして持ってこいと言われた。女性一人の力ではソファを分解できないので処分場でバラしてほしい。
- 不用になったまだ使える衣類の回収BOXがあるといいと思う。
- 保全センターの職員の市民に対する対応が非常に横柄だと評判になっている。
- 合戸地区にある堆肥の会社の臭いが強くて何とかしてもらいたい。見て感じてほしい。
- ゴミ処理について、他市に頼ることなく処理できるよう考えてほしい。
- 佐倉地区に住んでいるが、新野川河口の豚のにおいが広範囲に臭う。公害の範囲を超えているのではないか。においの対策を。

#### 《健康・福祉・子育て》

- 国保が高すぎる。市も大変かもしれないが、各家庭の事情も考えてほしい。
- 子宮けいがんワクチン接種の件で、接種児童の父兄への説明会では、ワクチン接種した場合のメリットとリスクをきちんと説明してもらいたい。メリットだけではなく、リスクも伴うと思う。特にリスクは隠さずに話してもらいたい。
- AEDをいろんな場所においてほしい。
- 児童が病院にかかる折、何回まで500円とか何回以上だと無料とか本当か？この制度があるから安易に病院にかかる傾向があるのではないか。本当は病院にかからなくてすむ児童を増やしていかなければならない。そのための対策を市の職員一人一人がアンテナを高くし、取り組むべきではないか。市民の意見を聞く体制を作り上げてほしい。
- 先日、福祉会館より、使用した「アンマ助成券」が主人の券だったので、6千円福祉会館の窓口を支払ってくれ、と怒り口調でTELあり（女性、名前言わず）。アンマに行った時、まだ一枚あると言うと、それを使ったらどうかと言われて使った。本人以外使用不可とは気付かず、すみませんでした。その女性の威圧的な態度には、腹立たしさが一杯で、今後そんな券はいらない。町のことには、今後背を向けていきたい気分だ。
- 息子が知的障害児なので、将来に不安を抱いている。ただ、市に頼りきるのではなく、自立をなるべく促し、家族として自分の家で一生過ごしてほしいと思っている。息子も家が好きだし、娘の将来も大切だが「血を分けた姉弟である」という思いを伝えている。そういう彼らを見守ってほしい。
- 御前崎市の障害者に対する環境の整備が全くと言っていい位整っていない状態だと思う。視覚障害者に対する信号、点字ブロック、ケーブルテレビの文字放送等。
- スーパーなどの障害者用Pへ健常者が平気で止めている。そのため障害者が利用できなくて大変な思いをしている。一般市民に放送とかで呼びかけてほしい。うちも障害児の

子がいて、買い物に行くと障害者Pが利用できなくて何度も危ないめにあっている。市外に買い物に行ったりするが、御前崎市が一番常識がないと思う。

- 介護のおむつ、パットの無料配布に所得制限を設けるのはおかしい。
- 福祉関係のサービスを充実した方が良いと思う。
- 老人会やタクシー券を渡す期間は、市からの無料送迎などを考えてほしい。
- 高齢者が安心して暮らせる御前崎市にしてほしい。
- 高齢者支援に対する窓口の対応が不十分、門前払いでなく支援できる方法を考えて。
- 高齢者用の駐車場スペースを増やしてほしい。
- 高齢者にやさしい街づくり。
- 高齢者への支援はありがたく思っています。満足です。
- 一人暮らしの方や老人だけの生活の場、踏み込めないとは思いますが、あまりにもひどいところで生活している（掃除するという介護が必要）。
- 市が助けてくれる場も大切だが、市民が努力していく“福祉の街”も大切だと思う。補助金のあり方も考え「御前崎市に住めば保証してもらえる」という思いで転入してくる人を減らすことも、市民の質をあげ、意識を変えていくことにつながるのではないか。
- 母子家庭が優遇されていて、わざわざ他市から引っ越して来ると聞く。手当等どのくらいあるかわからないが、そんな噂を聞くと夫婦揃っている家庭は不満でならない。
- 池新田のサポート隊の方々は、雨天にもかかわらず、子供達を見守ってくれて、運転している側も子どもを持つ親としても、頭がさがる思い。
- 子どもが安心して遊べる施設（大きな公園）を作してほしい。
- 少子化と言っているにもかかわらず、出産施設が整っていない。
- 幼稚園、保育園を同じ場所で、一緒に遊べる環境にしてもらいたい。小笠などは、幼稚園と小学校が近く、一緒に登園する。小さな頃から知っていると心強いと思う。あまり、子供目線でないと思う事が多い。
- 働くママの支援。
- 現在、子供が学童に行っているが、先生方のきめ細やかな指導により大変満足し、働く母としてとても助かっている。ありがたく心強い。が、利用が3年生までなので、これからどうしようかと困っている。短縮日課（結構多い）や代休のとき、どうしようと思うばかり。今の時代になぜ3年生までなのか？他市では、もっと進んでいる所もある。「子育て支援」というと、幼少期の部分ばかりに目が行きがちだが、小学校に入ってからでも支援が必要な家庭だってたくさんある。このままでは仕事が続けられないかもという不安でいっぱい。是非検討してほしい。
- 小中学校の子どもの悪いうわさを聞くにつけ、実際にはずい分改善されてきているので「浜岡の子供達はいい」といわれるようになってほしい。そして、他地区の先生が浜岡の学校で働きたいと思ってほしい。
- 北子ども園で、3才未満の子供も保育してもらえるようになればいいと思う。保育園になかなか入れないし、一時預かりでも可能にってもらえるよう検討してほしい。
- 子育てに関することは、お母さんたちの意見をもっときくべき。
- 子育てがしやすい環境整備に力を入れて、若年層を確保する。それにより高齢者との割

合が片寄らないようにする。

- 子育て関係について、市の対応は杓子定規の対応であり、融通がきかない。以前住んでいた掛川市は、色々と親身になって対応してくれた。
- 子育て支援が、他の市よりも悪いと思う。学童保育なども、児童クラブの設置や一時保育の機能など充実させてほしい。
- 子育て支援について、4人以上の子どもがいる家庭への支援金があればいいと思う。
- 子供がいなければ将来はあり得ない。より若い人たちが住みやすい町にしてほしい。
- 子供が減っていくと思われる中で、子育て支援を充実させ、年齢相応に自立した子供を育てられるようにしたい。基本的な生活習慣を身につける、正しい食生活を身につける子供を、若い親が育てられるようにしたい（若い親が意識しなくては子供は育たない）。サービスをよくすることではなく、必要な力がつけられるように乳幼児期の指導、相談を丁寧にした。親支援も必要になってくると思う。
- 保育園・幼稚園へ入る前の子供が、安心して自由に遊べる場を近くに提供してほしい。佐倉こども園を再開してほしい。
- 幼保園化してくれると、もう少し働けるお母さんが楽になると思う。
- 小さな子供が遊ぶ公園等をもっと増やしてほしい。
- 乳幼児が遊ぶ遊具、涼しい木陰など公園があればよいと思う。
- 働きながら第2、3子を出産する時、下の子の育児休暇中、上の子の保育園利用が一定期間ストップになるそうだが…。産休中のみ保育園が利用できるということなのか？市によって対応が決まってないそうだが。育休が終了すると、また同じ保育園に戻ることができるのに。第1子を育てながら、安心して第2子、3子と考えられるようにすることこそ、子育て支援だと思うし、少子化対策になると思う。
- 子供を産める施設や情報が少ない。外で遊ばせられる場所、公園も少ない。
- 子育てや高齢者に対する設備やシステムなど充実してほしい。
- 市内幼稚園、保育園の園長が2~3年ごと変わるが、園独自の園の大事にしているものがそのたびに変わり一貫性のないものになってしまう。幼稚園の方が強く平等でないと感ずる。他市は、保育園の中で異年齢児との触れ合い、たてわり保育を実践しているので、保育園も取り入れたらどうか。子育て支援も土曜日を使って、行事を取り入れている。御前崎市の小さな中でなく色々な園をみて新しい考え方を取り入れた方が良いと思う。私立になると今までより働く人にとっては大変で長い時間働いてくれる保育士は減ると思う。勤務は公立よりも厳しい。
- 保育園を増やしてほしい。
- 小学校の学童がなぜ、学校で運営されないのか。別団体の運営だと、家庭、学童、学校の連携は全く取れないと思う。緊急時の対応など不足があると思うし、金額が高すぎる。
- 放課後児童クラブの時間延長 7:30~17:30 を 7:00~18:00 に。職場が遠い人は今の時間帯だと子供の送迎が不可能な人もいるはず。核家族のために、1年~3年生に限定せず、6年生までみてもらえると嬉しい。
- マタニティヨガ、ベビーマッサージなどの教室を充実させてほしい。
- 保育園に入るのに、実家暮らしや専業主婦から働きに出る人が入りにくい。受け入れ体

制を確保してほしい。

- 若い人たちの生活援助のため同居して1~2才児の保育所申請の場合、祖父母まで就労義務が必要とされているが、昔と違い今は生活費は全く別々なので、祖父母の就労条件は見直してもらいたい。
- 子供の遊べる所を作ってほしい。
- 保育園を拡大し、共働きしやすいようにしてほしい。
- 家族と同居の母子家庭の保育料を検討してほしい（家族と同居だと保育料がぐんと上がるが、支払いは本人なので）。
- 子育てしやすい環境、住みやすい環境を整え、健康に皆が楽しく住める市を希望する。
- 認定子ども園と言っても、あまり便利さを感じない。保育園に預けた方が働きやすいと思う。幼稚園型では意味ない。
- 幼稚園、小学校を選べるようにしてほしい。一校しかなければ「しかたなく」通うしかないのが現状。ママサークル等の連携をもっと強化して、意見を取り入れてほしい。

## 《医療》

- 医療施設の充実。
- 医療について、今後不安なことばかり。医師を増やしてほしい。安心して治療を受けられる病院や専門医を増やしてほしい。
- 市民病院の診察を充実させてほしい（常駐医師の確保、診療科を増やす等）。
- 菊川病院へ行くと御前崎市の人がたくさんいる。せっかく良い病院があるので、病気になったら近くの病院に行きたい。
- 市立病院にできるだけ多くの科の医師がいてほしい。
- 市民病院は、他の病院に比べて安心できない。良い医師を確保してほしい。救急医療が出来ないようでは、病院とはいえないと思う。
- 病気やケガをしたら、他市まで通わなくてはならない。脳梗塞や心筋梗塞になった時、助からないのではないかととても不安。
- 御前崎市も高度不妊治療の助成金があってもいいのではないか。出産できる病院がない。
- 市民病院の医師数が減っている。対策を。
- 市民病院について、もっと真剣に取り組んでももらいたい。選挙戦の時だけ病院を何とかするといって、県議、市長、市議すべて口だけ。せっかく建てた病院なので、逃げないで取り組んでももらいたい。
- 具合が悪くなった場合の病院の受け入れを充実してほしい。
- 現在市立病院が菊川病院に劣っていて、直接菊川病院へ行く人が多いため、地元の病院が将来心配でならない。厳しい時代だが、近い所に総合病院が続くようにしてほしい。
- 紹介状が必要な病院なら閉院したらいい。
- 市民病院の医師の確保。菊川病院にすぐ行くように勧められるので不安。小児科医が常勤医師不足。
- 小児科が総合病院以外でほしい。（総合病院では対応が悪く、時間の制限がありすぎる。）



- 市民病院の利用が限られているのが残念。緊急の時に頼れる病院であってほしい。
- 市立病院がしっかり機能するようにしてほしい。他市の病院へ行かなくてはいけないという事、不思議に思う。何よりもまず、昼夜にかかわらず病気になった折に心細さを感じる。急いで何とかしてほしい。御前崎にも立派な病院があるので、市立病院へまず連絡してくださいと言われてしまう。
- 市立病院の医師確保をお願いする。救急の対応が年金とともに心配。安心できる市立病院になってもらいたい。
- 市立病院のサービス内容拡充（医師確保、特に小児科）
- 総合病院の医師が不足が不安。救急車をいつでも受け入れてほしい。
- 地域医療をもっと充実してほしい。
- 病院の救急に対しての対応。子供が小さいので何とかしてもらいたい。
- 病院の内科は予約制になっていて、本当に困って病院に行ってもすぐに診察してもらえない状態なので改善してほしい。
- 病気になれない今の現状を何とかしてほしい。
- 近くに小児科の病院がほしい。
- 市民病院の活動をもっと情報発信してほしい。一例として、良い眼科医がいるのに、市外の眼科医に通院する人が多い等。
- 市立病院を有効に使ってほしい。新しく何か作るより、現在ある物の有効活用を。

## 《公共交通》

- 各施設を結ぶコミュニティバスの運行。（高齢化社会と各施設の活性化に向けて）
- 公的交通が不便。自家用車に自分が乗れなくなったら、と考えると対策がほしい。他に行けば「市内どこまで乗っても〇円」もある。
- 公共交通機関の維持発展に力を入れてほしい。御前崎市生活バス路線維持費補助金の制度で、静鉄ジャストラインの菊川浜岡線、掛川大東浜岡線が、21：30 くらいまでは維持されている。これを J R 東海道線の最終 23：30 くらいまで運行できるようにすべき。田舎だから車ありきの考え方は、市の発展に有害。
- 公共交通機関の充実。
- 交通の便が悪い。小さい車で充分なので、コミュニティバスを運行してほしい。静鉄特急バスが通らなくなって不便。
- コミバスは現在、静鉄の大型バスが運行しているが、大きすぎ。ほとんど乗客はいない。菊川市のように 10 人乗りくらいのバンを何台か用意して、老人の病院と自宅の往復などに使ってほしい。
- しずてつバスの料金が高すぎる。しずてつに頼らないでほしい。交通の便が悪すぎて、将来車が運転できなくなったら住めない。市営バスで 100 円でどこまでも行けるなど他の市でやっているようなバスを運行してほしい。原発もあり、今のままなら多分運転できなくなる前に引っ越すだろう。とても住みにくい。公立高校の直行バスを考えてほしい（小笠、池新田、相良）。御前崎地区から菊川駅のバスがほしい。

- 年寄りが自動車に乗らなくてすむよう便利にしてくれたら、事故も少なくなり、コミュニティバスとかで日時を決めて連れて行ってくれたら、家にばかりいなくなる。動く図書館があったらいい。高松地区から病院行きのバスがあったらいい。
- 自由に乗れるバスがいい（バス停が遠い）。
- 市内循環バスを利用しやすくしてほしい（金額、本数、かわいいバス等）。
- 静鉄バスが乗客なしで走っている。オンデマンド交通を検討してほしい。
- 市内運行バスの利用者が少ない。要所（市役所、支所、病院、図書館、ぶるる等）巡回できる小型車があるとありがたい。
- コミュニティバス又はタクシー市内 100 円、市外は実費等。
- 他の市町と同じことにはならないと思うが、子育てをするうえで、公共交通手段がこんなにも不便だと思える地域はないと思う。不便な思いをしているからこそ、子供達も他地域へ将来行ってしまうのではないか。路線バス、コミュニティバス等見直しが必要だと思う。
- 小型バスを御前崎や白羽なども走らせてほしい。高齢者のみの世帯が増加している。病院や買い物などに行きたいがなかなか行けない人もあると思う。
- コミュニティバスを充実させてほしい。
- 高齢者支援として、御前崎ではタクシー券を利用させているが、私の故郷では、70 才以上になるとバス券を発行している。その券とどこまで行っても 100 円でバスを利用している。一度手続きすると、いつまでも使用できる（定期券のようなカード券のようなもの）。これをいつの日か、菊川、牧之原とも話しをして実現してみたらどうか。
- 静鉄に年間 6 千万も払い病院までの送迎車？堀タクに委託して、たかだか 3 ヶ月くらいで他社に委託？広い道しか入れない大型車で大した PR もないのに、おかしな話しだと感じる。もっと菊川とかのコミュニティバスとかを見習った方が良いのでは？答えを出すのが早すぎ。田舎とわかっててお年寄りの事を考えてない行政、市役所職員に疑問を感じる。港前の避難場所をみても若い人は山の上に避難すると 9 割は思う。市民病院でも紹介状がなかったら受け入れてくれないのに、エポックとかの下請けだか議員の口利きだか知らないが、大型車出るのは市民の税金の無駄使いだし無意味では？道の駅も当初の金額より何億も足が出てるのに、市民に大した説明もないのに無駄使い、まだまだあるが書ききれない。
- 買い物難民、特に高齢者が買い物をする場がなくなっている。交通網も 1 時間に 1 本のバスだけでは不便。自家用車を運転できる世代は何とか生活できても、足のない老人はスーパーに行ったり、病院に行ったり、もっと簡単に利用できる交通手段が欲しい。
- 相良御前崎線の自主運行については、現在、土・日・祝日の市立病院の発着便はゼロになっているが、不便を感じている人が多いと思うので、平日と同等の運行を検討してほしい。
- 下比木名波を通っている大型バスに一人か二人しか乗っていない。細い道で目障りに思う。もう少し小型の車ではと思う。場所を決めずに、手をあげて自由に乗れるようになれば、老人にはうれしいと思う。

## 《産業・観光》

- 道の駅事業を中止（赤字運営の責任をだれがとれるのか。）
- 道の駅は、市として活動すべきこと。
- 道の駅は、市の財政も大変なのに、農作物を作る人も高齢者で若い人が作って出荷すればいいけど、赤字とかやる前から云っているのはとても心配だが大丈夫か？やめた方がいいと思う。
- 道の駅は、本当に必要か。掛川の道の駅は赤字と聞いているが。それよりも市民病院を充実して医師を増やしてほしい。
- 道の駅がはたして黒字になるとは思えない。市のお荷物になり、赤字が赤字を増やすことは目に見えている。それを承知でつくるのは馬鹿げている。
- 砂地試験場跡地の事業に対して、金額が大きすぎると思う。東海沖地震のことを考慮すれば、販売は市立病院付近がふさわしいし、車の往来も便利だと思う。
- 今度、道の駅を 7 億円以上かけて造るらしいが、採算がとれるのか長期の見通しを検討したのか？市民の税金をつぎ込むのに一部の市民の利益しか考えず、将来の重荷になるようなものを造るのは納得できない。全国の人が原発問題で御前崎市を注視している中、こんな住民を無視した計画を強引に進めれば、原発に絡めてどんなマスコミ攻撃を受けるか考えてみて。
- 進行中の 150 号線の道の駅は何のために作るのか。今からでも中止してほしい。最初から赤字は明白でありながら作るのは誰のためか？反対が多いのに、市民の意見はなぜ聞かないのか？老人福祉にこれからお金が必要なのに、どうするつもりか？このままでは家族で引っ越したいとも考えている。
- 原発からのお金に頼らず、今ある自然を保護したり、うまくいかした町づくりで、観光産業に力をいれて、大好きな御前崎をもっとたくさんの人に知ってもらいたい。
- 昔からの伝統を守り、御前崎市特有のものを再生、活用し、観光推進した方がいいと思う。
- もっと観光に力を入れた方がいい。せつかくの知名度が台無し。
- 海、港、自然公園などの御前崎地区の観光に力を入れてほしい。
- 海のまち御前崎なので、子供が安心して釣りができるようにしてほしい。釣り場所をもっと開放してほしい。
- 観光客が大勢訪れてほしいと思う。今なぶら館があるが、海産物はもとより、御前崎産の切干いも、落花生、大根等御前崎で取れる野菜などを販売する大きな店ができればいいと思う。
- 灯台、マリソパークの整備、活性化を具体的に早く実行してほしい。浜岡砂丘はもっと観光振興に整備し、道の駅の設置場所の再検討をしてほしい。農園計画はそのまま、浜岡砂丘で皆のまちづくりを。
- これから暑くなり海水浴の時期になるが、マリソパーク内で電気クラゲの被害にあう人がいる。海開きにあって、安全面には十分気をつけ、指導や運営にあたってほしい。
- 洋上風力発電施設に釣り用テーマパークを併設してほしい。
- 市外に勤めているが「御前崎は何が有名？」「遊べるとこはどこ？」と同僚に聞かれても、

なぶら市場や原発くらいしかスポットがない。ちょっとさみしくなる。同僚も、結局御前崎に来ることをためらってしまう。

- 御前崎は何の町か。観光施設に力を入れてほしい。
- 御前崎は電車など公共機関が弱いので、港を生かした観光に力を入れて、フェリーなど伊豆との交通網を広げて、御前崎に寄ってもらえる機会を増やして活気ある町にしてみたい。
- 東名高速や東海道線から離れた場所にあるため、もっと観光地としての魅力を増やしていけたらと思う。例えば、埼玉県小鹿野町のオートバイによるまちおこしのように、何か趣味に特化したまちづくりを行うのも1つの方法かと思う。
- 道路も整備されているので、家族で楽しめる観光があったらいいと思う。
- 若者の働く場と定住支援。
- 御前崎市の企業の活性化に力をいれて、景気を良くしてほしい。
- 企業の誘致、雇用の確保
- 商店などの活気がうすれてしまっている。活きた町（活気）が見たい。マスコットとかあれば。特産物のPRやほかにはない物など御前崎ブランドの多種化。
- 農業、漁業を若い人たちに魅力的な職業だとアピールするようにしないと後継者がいなくなる。金銭面の支援体制の取り組みをしてほしい。
- 市全体に活気がないようなので、活力ある市となるよう、まず行政から行ってほしい。将来的には、原発は存在していくかわからないので、それに代わる財源となるような産業や工場の誘致などを積極的に行ってほしい。
- 他人とうまくコミュニケーションが取れない人間でも就ける職場がない。初心者に優しい職場がない。
- 農業の活性化、後継者の状況をにらんだ支援に路線変更。農業・漁業支援には感謝するが、現状と後継者の状況を把握した支援に。商業活性化について具体的に支援等説明の場を。
- 休耕地の有効活用が必要。
- 港付近に漁業に関する資料館（昔の漁具等の展示、昔の市場や働く漁師の写真等御前崎の歴史がわかる内容物等の会館があればいいと思う。

## 《建設・公共施設》

- 安全、安心できる通学路の整備を。
- 小中学校の通学路の白線、街灯、草刈りを見直してほしい。
- 御前崎地区小学校の通学路の整備。
- 市街地(池新田)かもしれないが、御前崎、白羽の方の道路整備を望む。特に学校の通学路の歩道は狭くないか？
- 歩道の整備を希望。特に子供達の通学路。ガードレールもなく、至近距離を車両が通過するので危険を感じる。
- 第一小前のバス停で、カーブの所で子供達が待っていて危ないと思う。



- 池新田地区の道路整備は、もうやらなくて良いと思う。それより、火葬場、ゴミ焼却場を早く造った方が良くと思う。
- 池新田地区は、道路の整備も必要以上に進んでいるように思えるが、白羽地区は街灯すらなく暗い所が多すぎると思う。御前崎市全体のバランスを考え、町の発展を望む。
- 池新田及び御前崎が充実したように思うが？是非とも公正な判断を切望する。高松地区が取り残されそうに感じるが、今一度冷静に取り組むことを望む。
- 池新田地区の整備（道路、街路灯）が、他地区に比べて突出している。
- 旧浜岡地区の整備はされているが、旧御前崎地区へはあまり整備しているようには思えない。施設（体育館、公民館）が充実してうらやましい。
- いらぬ道をキレイにするよりも、公園のトイレをキレイにする、とか。車いすの人用の駐車場も大切だが、妊婦よりも小さな子供が1人、2人、3人という人の方がもっと大変な思いをして買物をしている。そういうことを理解してもらいたい。
- 道路が必要以上にきれいになりすぎているのでは？
- 道路を作るより、もっと税金を安くしてほしい。お金の使い道が間違っているのでは。
- コンコルド交差点から西のサークルK交差点と、その交差点から北の浜岡中交差点までの道が悪い。整備してフラットの道にしてほしい。
- 池新田中町の銀行通りの道は早く直してほしい(自転車では危ない)。
- 市役所西の道路を早く完成させてもらいたい。
- 狭く見通しの悪い道や交差点などの整備、拡張。
- 道路状況が悪すぎる（マンホールが浮いていたり、工事後の舗装、わだちなど）。
- 中途半端な道路が多い。最後まで造られていない。新しい道路がゴミで汚く、草が生えっぱなし。
- 道路づくりを途中でやめず、まずは1ヶ所ずつ造ってから次にうつる。
- 道路の整備、途中になっている区間に家がまだ残っている状態を2件ほど知っているが、早く何とか前に進めてほしい。
- 道路の白線上の位置まで植木や竹などが張り出している所があり、自転車通行など危険を感じている。歩道の整備がないので、せめて刈り込みを。
- 道路の白線が消えているところがあるので、しっかり引き直してほしい。
- 住宅地の交通量の多い所でも歩道のない所が多く危険。
- 不要な道ばかりが多くできている。知らない間に道ばかりが増えている。
- 朝比奈から池新田高校へ通う道の整備（特に栗山石油から高校まで）自転車が通りやすくしてほしい。
- 市内の道路網の整備が土地問題による困難があると思われるが、特に山間部において見直されたい箇所がある。
- 新野川の土手沿いの道を整備し、桜並木にしてウォーキングやジョギングできるようにしたらどうか。
- 港内道路 1.2.3 は、県か市の所有かわからないが、広く土地が空いているので、何か利用方法はないのか。
- 市役所の使い方をもっと工夫して市民が活用できる空間を作ることはいか。

- 公園で犬を放している人がいる。公園の梅の木、しだれ桜が毛虫にやられて全滅している。道路の街路樹も毎年枯れていく。総合グラウンドの樹木は、熱中症対策に枝を残してほしい。市の管理しているものは、もっと目を通せ。管理能力がないならやめた方がいい（施設も人も）。
- 公園の木製遊具が古くなって、子どもの手にトゲが刺さってしまうものがある。
- 公園が多いことは満足している。
- 子どもを連れて公園によく遊びに行くが、らくがき、ゴミが多い公園がある。子どもがゴミを口に入れたりするので、安心して遊ぶ事のできるように、どの公園もきれいにしてほしい。
- 高松緑の公園の女子トイレ、和式が3ヶ所だが、1ヶ所は洋式にしてほしい。
- 新野の水のめぐみ公園、利用者があるのか？運営費もかかるだろうに…。
- 砂丘の所にある水道は、サーフィンのためにあるのか。自分たちの物のように使っているように見えるが。
- 都市公園の見直し（老朽化に伴い、子供が伸び伸び遊べる場所が少ない）。
- 市民会館は、もっと良くなるかと思ったのにがっかり。
- 市民会館が活用されていない。有名なアーティストを呼んでコンサート、ライブを静岡や浜松のように定期的にやってほしい。スタバなどの有名な飲食店を入れてほしい。
- スポーツ活動として、ふるるを利用しているが、年会費をもう少し下げてもらいたい。利用料が高いことで、利用者が少なくなっているのではないかと思う。
- スポーツ施設の集中化。
- ふるるなどの施設は、使用者が限定されているし、維持費もかかるので、このあたりで考え直し、思い切ってやめるなどしたらどうか。無駄な支出は、極力控えてもらいたい。
- よくがんばっていると思う。「ふるる」と「アスパル」はとても良い。
- 図書館の本、CD、DVDの種類を増やしてほしい。
- 浜岡地区に比べ、御前崎地区は施設の整備等が遅れている。商店も近くで食料品の購入ができる環境が整っていないため、今後同居世帯が減少し、高齢化していくと住みにくくなっていく心配がある。
- 他市から引っ越した時から、御前崎市は老人いこいの家、防災センターが各地区にあり、びっくりした。
- 今後の維持管理、費用対効果は？一部地域に片寄った事業が多すぎる。
- 公共設備、公民館が多すぎ。
- 公共下水道の整備。

## 《その他》

- 空家・空地の再活用法案
- 市民講座(文化・スポーツ・子供向け)などを御前崎でもやってもらいたい。
- スポ少と同じ程度に文化的活動を子供のうちから育てるような環境が是非ほしい。スポーツも大切だが、それと同じくらい文化面で子供達を育ててもらいたい。

- 「文化祭」のあり方は、今のままでいいのか？個人的なものも多いし、市民皆で楽しむものになるといいと思うが（ステージ部門）。
- 牧之原市には、はりはら塾、たぬま塾という、いろいろな趣味の講座がある。御前崎市でもやってほしい。
- もう少し文化や芸術にも力を入れてもらいたい。他市町に比べて文化的なことに劣っているように思う。未来の子供達のために。
- 街に活気がほしい。市街地に子供達が自由に活用できる「子供広場」のようなものを作りたい。ジム・学習・文化芸術等のコーナーを設け、出来れば管理・運営を高校生・中学生に託し、必要に応じて行政・企業等がサポートする。池新田高校との共生・共育も考えてほしい。
- 小学校には自由参観日があるが、中学にはない。たまには、オープンスクールではないが、地域の参観日を設けてみればどうか？
- 毎月発行しているくらしのダイアリーに、幼稚園、小中学校の行事を載せてくれると、家庭に子どもがいなくても行事を知ることにより、子どもと接するとき声かけやすいと思う。
- 小学校でのフッ素洗口を実施してほしい。幼稚園児ができて、小学生がやれない訳がないと思う。続けていくことで虫歯予防につながると思う。
- お知らせを流すスピーカーがハウリングして聞き取れない。調査して改善してほしい。
- 音声告知、2回放送してほしい。年寄りなので聞きもらしが多くて困る。
- 官と民とでは、いつの時代にも格差があると感じることが多い。東日本大震災後、同じ国内でありながら被災地とそうでないところ、受けた人、まぬがれることができた人では天と地以上の差、これでいいのか？
- 菊川警察まで行かなくても浜岡交番で手続きできるように。（免許その他）
- 広報紙はあまり重要でなく、インターネットで閲覧してもらい広報紙は廃止する。広報紙の担当者及び資金は他に回す。
- 女性が活躍できる場を増やしてほしい。女性の目から見た改革も必要だと感じる。行政の中でも、女性の活躍の場を。市民団体、各役職に女性が入ってまちづくりを考えることも大切ではないか。
- アパートでも広報を見たい（市が何をしているかわからない、防災情報がほしい）。
- 中学生の交通マナーが悪い。
- 中学生、若い親たちの交通ルールが守られていない。自転車は左、歩行者は右を徹底的に指導しないと困った「まち」になる。特に中学生のマナーが悪い。事故が起こってからでは遅いと心配している。歩道を並進している。何とかならないか。
- 日本の教育制度について感じるのだが、テストの点数を取るための教育になっていると思う。なので、将来どうなりたいかを子供達に考えさせ、そのために必要な教育を行う必要があると感じる。実際、私も何のために勉強しているのか当時わからなかった。
- 新聞・テレビ等に取り上げられる回数が、近隣市町に比べて少なく、それ程のニュースもないのかなと思えて淋しい思いがする。
- 港のコンテナヤード、スズキの車両置き場のせいで、釣り場がない。子供を連れていっ

てもできない。コンテナ船のおかげで外来種が増えてきている。

- 津波対策と思われるが、市の木「やまもも」（街路樹）を取ってしまったので、市の木を変更すべきである。
- 浜松市天竜区春野町〇〇のように、住所に旧町名の浜岡町、御前崎町をいれられないものかと思う。
- 班外の家が多いように思われるので、班に入るよう市の指導をお願いしたい。
- 祭りの縮小。
- 地区大会、市民大会はやめてもらいたい。仕事、子どもの用事で忙しいので出られない。けがをして仕事を休むことになったら困る。
- 町内会や消防、お祭り、神社等の負担金、税金で処理できるものはないか？（この習慣を見直しできないか）
- 市に言う事ではないかもしれないが、暴走族がうるさいので何とかしてほしい。
- 御前崎市からヤクザをなくしてほしい。
- お金を使うところが間違っている。原発のお金で金銭感覚がまともじゃない。他の市を見習え（赤字の町）。早く見直すべき、市長、議員がお手本を示してほしい。
- ケーブルテレビはいらない。
- 密入国の取り締まり強化を徹底してほしい。
- 飲み屋ばかりで家族で食べに行く店がない。
- ファミレスが1軒もないのはおかしい。
- ショッピングセンターが殺風景である。
- 18年前に引っ越してきたが、仕事ばかりしていたため、町のことが正直全くわからない。ただ、子供が小さい時に思ったことは、外食産業（ファミレス）がないため、外食は、他の街へ行っていた。今は少し増えてきたが、子供が少し騒いでも気にならないような、子供が好みそうなお店があると嬉しい。